



2025 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 ヤ マ シ ン フ ィ ル タ 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 山 崎 敦 彦
(コード番号：6240 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 井 岡 周 久
(TEL. 045-680-1671)

マッスルブループリント社との技術連携のお知らせ

ヤマシンフィルタ株式会社（代表取締役社長執行役員 山崎敦彦 以下、当社）は、11月6日、YAMASHIN Nano Filter™をベースとした、極細繊維径で作られる超薄型導電性不織布を開発し、筋電センサーへの展開を目指し、マッスルブループリント社との技術連携を開始されることを、別紙の通りお知らせいたします。

以 上

別 紙

NEWS RELEASE



2025年11月6日

ヤマシンフィルタ株式会社

導電性ナノファイバー電極素材による筋電センシングの共同評価を開始

ー マッスルブループリント社と技術連携 ー

ヤマシンフィルタ株式会社（本社 横浜市中区、代表取締役社長執行役員 山崎敦彦、以下「当社」）は、生体センサー分野におけるセンシング技術の高度化を目的として、学校法人神奈川大学の大学発ベンチャーであるマッスルブループリント株式会社（本社：渋谷区恵比寿、代表取締役：衣笠竜太）と「導電性ナノファイバー電極素材を活用したセンサー試作および評価（PoC）」に関する覚書を締結いたしました。

本 PoC では、当社が開発する導電性ナノファイバー電極材の特性を活かし、ウェアラブルデバイスにおける快適性・信号安定性の向上を目指してまいります。

背景と目的

近年、スポーツ・フィットネス・リハビリテーション分野では、筋電（EMG）や心電（ECG）など生体信号を高精度に取得するウェアラブルデバイスの需要が急速に高まっております。

従来の金属電極では装着感や耐久性に課題がある中、当社は独自の導電性ナノファイバー不織布技術により、柔軟で快適、かつ発汗環境下でも安定した電極材を開発してまいりました。

本 PoC では、こうした素材技術を生かし、パートナー企業が持つセンシング技術・デバイス設計との融合を図ることで、実環境での着用快適性や信号安定性や耐汗性を検証いたします。

今後の展開

本 PoC で得られた成果をもとに、共同研究・共同開発契約への移行を検討するとともに、スポーツ・ヘルスケア・医療周辺など多様な領域への応用展開を目指します。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

ヤマシンフィルタ株式会社 IR 部

TEL: 045-680-1680 FAX: 045-680-1681 E-MAIL: ir@yamashin-filter.co.jp